

## 環境保全の推進に向けたレジ袋削減に関する協定

生活協同組合コープさっぽろと、北広島消費者協会、北広島市生活学校及び北広島市は、地球温暖化防止と循環型社会の構築に向け、市民、事業者、行政の協働による循環配慮型ライフスタイルの確立の一環として、マイバッグ等の持参、レジ袋削減の取組みを推進します。

- 1 生活協同組合コープさっぽろは、北広島市内2店舗において、マイバッグ等の持参率90%以上とすることを目標として、平成20年10月1日からレジ袋の有料化を実施し、その削減に取り組みます。
- 2 生活協同組合コープさっぽろは、レジ袋を辞退された方の人数に応じた額を植樹活動などの環境保全のための基金に寄付することとし、その内容を公表いたします。
- 3 生活協同組合コープさっぽろは、レジ袋の削減を図る活動状況及び目標数値を定期的に公表します。
- 4 北広島消費者協会と北広島市生活学校は、マイバッグ等の持参によるレジ袋の削減を市民に呼びかけ、行動を拡大します。また、生活協同組合コープさっぽろにおけるレジ袋削減の取組みを積極的に支援します。
- 5 北広島市は、生活協同組合コープさっぽろのレジ袋削減活動について、積極的に支援するとともに、市民や事業者の理解と協力が得られるように広報等の啓発活動を行います。
- 6 この協定に関し、疑義が生じたときは、当事者で別途協議し、定めることとします。

平成20年9月25日

生活協同組合コープさっぽろ  
理事長 大見 英明



北広島消費者協会  
会長 遠藤 智恵子



北広島市  
市長 上野 正三



北広島市生活学校  
運営委員長 永田 美代子

